

# 令和7年度の京都市における大雨被害について

## 令和7年8月25日の大雨に伴う被害

8月25日、京都府では湿った空気や日射の影響で大気の状態が非常に不安定となり、南部を中心に大雨となった。京都市中京区で102.0ミリの最大60分降水量を観測し、1906年の統計開始以降、観測史上第1位を更新した。

また、この大雨により、25日16時40分までの1時間に市内で京都府記録的短時間大雨情報 が3回発表された。

### (京都市域の被害状況)

※京都市域の被害状況は8月26日9時時点の  
京都市災害対策本部の発表によるもの。

#### 人的被害状況

0名

#### 住家被害状況

床上浸水 1棟 (北区)  
床下浸水 6棟 (中京区、右京区)

#### 非住家被害状況

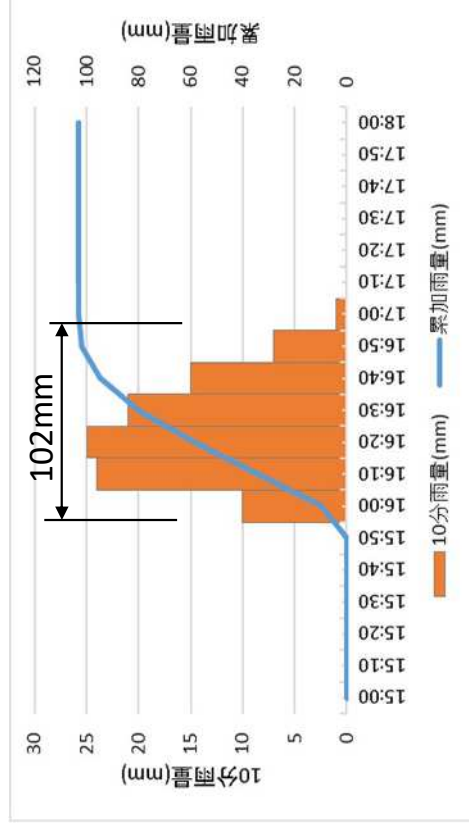
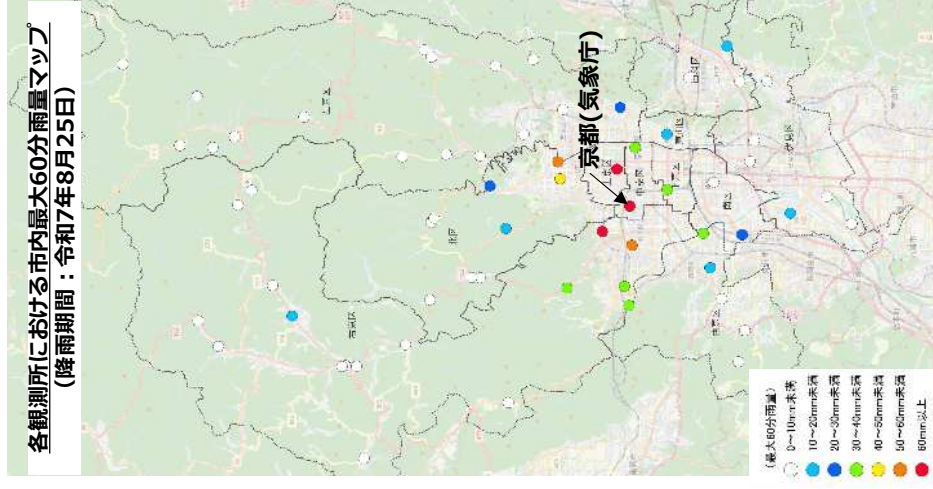
公共施設 1件 (中京区：エレベーター浸水)  
公共施設以外 4件 (上京区：地下1階天井の漏水)  
中京区：床下浸水2件  
右京区：床上浸水

#### 道路被害状況

道路冠水 1件 (中京区)

#### 停電

9件 (約2,970軒)



8月25日の京都（気象庁）観測所における降雨観測値推移図